

オプトアウト

1 研究課題名「非妊娠時と分娩時の体重と術後感染症発症率の比較」

2 研究の対象

当院産婦人科で帝王切開術を受けた患者

3 研究期間

2020年から2022年

4 研究の目的

「術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン」には肥満は術後感染症の高リスク因子となっている。「産婦人科診療ガイドライン 2020」ではBMIが25以上を肥満としている。このBMIは非妊娠時・分娩時かは明確ではない。

分娩時BMIと非妊娠時BMIを比較して帝王切開後の感染発症率を比較した。

5 研究の方法

電子カルテを使い後方視的に調査

6 研究に用いる試料・情報の種類およびその取得方法

分娩台帳と電子カルテを用いて術後感染症発症率、非妊娠時の体重・BMI、破水、eC/S、予定C/S、分娩停止、GDM既往、リンデロン使用、GBS感染症の有無の情報を収集する

7 外部への資料・情報の提供

患者情報は該当患者が特定不能の状態です。薬剤師東北ブロック大会、または、医療薬学会で発表予定

8 資料・情報を利用する者の範囲/研究組織

仙台赤十字病院薬剤部坂田摩耶、田村優衣

9 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば他の研究者対象者の個人情報および知的財産の保護の支障のない範囲で、研究計画書および関連する資料の閲覧が可能となっております。ご希望される方はお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その

場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

住所： 〒982-8501 宮城県仙台市太白区八木山二丁目 43 番 3

電話番号： 022-243-1111

研究責任者： 仙台赤十字病院 薬剤部 坂田 摩耶